

Investigation of Delayed Crack Propagation Associated with Hydrogen Effect in a Thin Sheet of Single-Crystalline BCC Iron-Based Alloy

ヒュン, タン, トウーン

<https://hdl.handle.net/2324/4110513>

出版情報 : Kyushu University, 2020, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 :

氏名	HUYNH THANH THUONG (ヒュン タン トウーン)			
論文名	Investigation of Delayed Crack Propagation Associated with Hydrogen Effect in a Thin Sheet of Single-Crystalline BCC Iron-Based Alloy			
論文調査委員	主査	九州大学	教授	野口 博司
	副査	九州大学	教授	戸田 裕之
	副査	九州大学	教授	田中 将己
	副査	九州大学	准教授	濱田 繁

論文審査の結果の要旨

本研究は、3%Si-Fe 単結晶にき裂を導入して引張試験を行い、EBSD、ECCIを用いた局所のひずみ計測、破面解析などの結果により導かれた、き裂と水素によって誘起された局所化された逆塑性変形量が遅れき裂伝ば特性に重要であることを示唆したものである。著者が示した成果は、機械工学上寄与するところが大きい。よって本論文は博士（工学）に値するものと認める。